

医療福祉系専門学校ポリシー

学校法人平松学園医療福祉系専門学校7校は連携し、横断的に3つのポリシーを共有します。

大分臨床検査技師専門学校
大分臨床工学技士専門学校
大分視能訓練士専門学校
大分リハビリテーション専門学校
大分医学技術専門学校
大分歯科専門学校
大分介護福祉士専門学校

1. アドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

医療福祉系専門学校は、各校の教育目標に基づき次のような人材を求めます。

1. しっかりとした職業理解に基づき、医療福祉を志す明確な意志を持つ人
2. 周囲の人と円滑な人間関係を保つことができる、柔軟性や協調性を持つ人
3. 文系・理系・実業系によらず、高等学校で学ぶ教科書レベルの基礎学力を持つ人
4. 高等学校在学中、部活動等に所属し集団活動の経験を持つ人、各種検定や資格取得に継続的に取り組んできた実績を持つ人
5. 社会人においては、これまでの職業に誇りを持って従事し、その経歴を通し人間的な成長を自覚する人

2. ディプロマポリシー（卒業認定の方針）

医療福祉系専門学校は、各校が定める卒業要件を満たすとともに、次のような資質や技能、実践的職業能力を修得した学生に卒業を認定します。

1. 対象者の立場を尊重し、柔軟で協調性のある人間関係を構築できる。
2. 多職種と連携したチーム医療、チーム福祉を推進できる。
3. 対象者が持つ問題や課題の解決に向けて、論理的・科学的に思考し、かつ実践的に医療福祉の技術を提供し、様々な資源を活用できる。
4. 社会の変化に対応し、医療福祉の新たなニーズを探求し、その実践に向けた自己研鑽を継続できる。
5. 医療福祉の実践的能力をもって、地域社会の健康に貢献することができる。

3. カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）

医療福祉系専門学校は、各校に共通する包括的な方針を次の通り定めます。

1. 科目群として、基礎科目、専門基礎科目、専門科目を配置します。
2. 基礎科目では、医療福祉において人間を幅広く理解し、コミュニケーションを図り、柔軟で協調性のある人間関係を構築するための科目を配置します。
3. 専門基礎科目では、医療福祉系学問の基礎となる医学系科目を配置する他、各学校学科それぞれの専門職に必須となる専門基礎科目を配置します。
4. 専門科目では、修得した知識を学生が主体的に実践する学びとして、演習や実験実習を取り入れた授業を積極的に実施します。
5. さらに、学修の進度にあわせて適宜適切な時期に臨地実習を配置し、修得した知識や技能を、実践的な職業能力として、段階的に展開します。